

## 第5章 景観づくりの方針（景観法第8条第3項関係）

景観づくりの目標や基本方針を踏まえ、市民・事業者・行政が協働して景観づくりを進めていく上での方針を、景観類型別に定めます。

### 1. 景観の類型と構成

土地利用や景観特性などを踏まえ、①市全域を土地利用別、②景観特性格（軸的な景観、拠点的な景観）、③眺望別に分類し、それぞれ類型別の景観づくりの方針を定め、目標とする景観像の実現を図る上での指針とします。

#### ①土地利用別

土地利用別類型		類型の考え方
山地景観	山林、山間集落	森林地域、自然公園地域、自然保全区域
田園景観	果樹園・水田、農村集落	市街化調整区域、農業地域
市街地景観	住宅地、商業地、工業地	市街化区域

#### ②景観特性格

景観特性格類型		類型の考え方
景観軸	河川、道路、鉄道	河川や道路、鉄道など、一定以上の区間を特徴づけている軸的な景観
景観拠点	歴史・文化、公園・緑地、公共・公益、小路・坂道	文化財や公園、公共施設など、その場所や周辺を特徴づけている拠点的な景観

#### ③眺望別

眺望	主な景観資源(眺望別)
岩木山の眺め	視点場：弘前城本丸、城西大橋、追手門広場、ねぶた村前、和徳十文字、豊田陸橋、国道7号（桜並木、大鱈弘前IC付近）、仲町伝統的建造物群保存地区、宮地造坂、ロマントピアそうま
山なみの眺め	市街地からの白神山地、八甲田山、久渡寺山
市街地の眺め	視点場：岩木山、アップルロード、墓地公園、久渡寺
五重塔の眺め	視点場：蓬莱橋、鍛冶町、土淵川吉野町緑地、辻坂上、建物の隙間からの眺め

## 2.景観づくりの方針

### (1)土地利用

#### ①山地景観

##### ア) 山林

##### ●四季折々の美しい自然景観の保全

春の新緑、夏の深緑、秋の紅葉、冬の雪景色など四季折々の美しい津軽の自然景観の保全に努めます。

##### イ) 山間集落

##### ●豊かな自然景観と調和した山間集落景観の形成

山林や河川などの周囲の自然景観にとけ込み、一体となった山間集落景観の形成を図ります。



田園を取り囲む山並み



自然にとけ込む山間集落

## ②田園景観

### ア) 水田・畑

#### ●背景の自然景観と一体となった田園景観の形成

りんご園や水田などの広がりのある田園景観の保全に努めるとともに、岩木山を始めとした背景の山並みと調和した景観の形成を図ります。

### イ) 農村集落

#### ●田園景観と調和した農村集落景観の形成

農村集落に残る伝統的な農家住宅、土蔵、屋敷林、生垣、用水路などの保全に努めるとともに、周囲の田園景観と一体となって、まとまりのある景観の形成を図ります。



りんご園と岩木山



田園と一体となった農村集落

### ③市街地景観

#### ア) 住宅地

##### ●周辺の街並みと調和した快適な住宅地景観の形成

既存の集落や住宅地では、周辺の街並みと調和し、ゆとりと潤いのある快適な景観の形成を図ります。

##### ●緑豊かな、住みよい住宅地景観の形成

新興住宅地では、生垣などによる緑化などを行い、緑豊かな景観の形成を図ります。

良好な屋敷林や生垣などが見られる場所では、その保全に努め、緑に溶け込んだ景観の形成を図ります。

##### ●歴史が感じられ、落ち着いた住宅地景観の形成

歴史的な風情を残す住宅地では、落ち着いたたたずまいと調和した街並みの保全・形成を図ります。



緑豊かな住宅地



歴史的な風情が残る住宅地

#### イ) 商業地

##### ●にぎわいと活力のある都市景観の創出

城下町としての歴史をもち、津軽地方の政治・経済・文化・教育の中心都市として発展してきた弘前市の中心市街地にふさわしい魅力ある都市景観の創出を図ります。

##### ●歩いて楽しい歩行者空間の形成

街路樹などによる緑化、オープンスペース確保や無電柱化の推進など、快適でゆとりのある歩行者空間の創出を図ります。

##### ●沿道の街並みの連続性と周辺の景観に配慮した景観の形成

幹線沿道商業地や近隣商業地については、街並みの連続性に配慮し、周辺と調和した良好な景観の形成を図ります。



レトロな街並みの商業地（土手町）



遊歩道（大町）

## ウ) 工業地

### ●周辺と調和した良好な景観の形成

隣接した住宅地や田園地域への圧迫感を軽減するなど、周辺と調和した景観の形成を図ります。

### ●緑豊かな、親しみのある景観の形成

大規模施設が立地する場所では、敷地内の修景や緑化の創出などに努め、親しみが感じられる緑豊かな景観の形成を図ります。



ゆとりのある緑地帯



緑豊かな工業地

## (2)景観特性

### ①景観軸

#### ア) 河川軸

##### ●自然に親しみ、潤いのある河川景観の形成

河川とその周辺は、様々な生物の生息や市民の憩いの場として大切であるため、自然環境や生態系に配慮し、水と自然に親しみやすい、潤いのある景観の形成を図ります。

##### ●河川と調和した景観の形成

河川周辺の建築物や工作物などは、広がりのある川沿いからの眺望を阻害しないよう、河川と周辺の街並みを一体的に捉え、河川と調和した景観の形成を図ります。

##### ●河川沿いや橋からの眺望の保全と視点場の整備

河川沿いの公園・散策路などの親水空間や河川に架かる橋では、河川の広がりのある眺めや、周囲の山並みへの眺めを楽しむことができる視点場の整備の推進を図ります。



市街地を流れる土淵川



広がりのある岩木川の眺め

## イ) 道路軸

### ●快適で、潤いのある道路景観の形成

街路樹や沿道宅地にある緑の保全に努め、緑豊かで、歩いて楽しい潤いのある景観の形成を図ります。

### ●特徴的な街路樹の保全と連続性への配慮

国道7号の桜並木など景観の核となっている街路樹の保全に努め、それらの連続性に配慮した景観の形成を図ります。

### ●周辺の街並みと調和した秩序ある道路景観の形成

周辺の街並みなどの地域の特性に配慮し、連続性と統一感のある景観の形成を図ります。

### ●歴史が感じられる道路景観の形成

藩政時代の道路形態や旧街道筋などの歴史性を活かし、歴史が感じられる景観の形成を図ります。

### ●岩木山など優れた眺望を活かした道路景観の形成

歩行者や自動車からの視点に配慮し、岩木山を始めとした山並みや田園などの優れた眺望を活かした景観の形成を図ります。



ラベンダー通り（北大通り）



アップルロード



蔵のある通り（小沢）



松並木のある百沢街道

### ウ) 鉄道軸

#### ●周辺からの見え方に配慮した鉄道景観の形成

線路際や高架構造物などの修景や鉄道林の保全に努め、周辺からの見え方に配慮した景観の形成を図ります。

#### ●周辺の街並みと調和した鉄道景観の形成

車窓からの眺望に配慮するとともに、鉄道と周辺の街並みを一体的に捉え、周辺の街並みと調和した景観の形成を図ります。



土淵川沿いの弘南鉄道



車窓からの田園風景

## ②景観拠点

### ア) 歴史・文化拠点

#### ● 歴史的資産を活用した景観づくりの推進

歴史的資産について保存・修復に努めるとともに、積極的な活用を図ります。

#### ● 歴史的資産と調和した景観の形成

神社・寺院や寺社林などの歴史的資産と周辺の街並みを一体的にとらえ、歴史ある城下町ならではの景観の形成を図ります。

#### ● 歴史的風致の維持による歴史性豊かな景観の保全

歴史的な町並みや建造物のほか、ねぶたまつりやお山参詣、伝統工芸の作業風景、宵宮のにぎわいなどの歴史と伝統を反映した人々の活動を継承することにより、歴史性豊かな景観の保全に努めます。



旧第五十九銀行本店本館（重要文化財）



禅林街



弘前八幡宮の参道



ねぶたのある風景

## イ) 公園・緑地拠点

### ●弘前公園及び運動公園など大規模な公園・緑地の保全と活用

弘前公園や運動公園などの大規模な公園・緑地は、生物の貴重な生息環境であることから、適切な維持管理により保全に努めるとともに、レクリエーションの場としての活用を図ります。

### ●地域の緑の核としての寺社林の保全

寺社は歴史的資源であるとともに、敷地内にある寺社林は、地域の緑地空間としても貴重な存在であることから、適切な維持管理により保全を図ります。

### ●身近な憩いの場としての公園・緑地の整備

まちの中の緑を補う公園・緑地は、人々にとって身近な憩いや交流の拠点となることから、潤いと安らぎのある緑の整備に努めます。

### ●ゆとりと潤いのある緑地空間を活かした景観の形成

公園・緑地の周辺では、ゆとりと潤いのある緑地空間に調和した景観の形成を図ります。



ケヤキ並木（弘前公園）



駅前広場公園

## ウ) 公共・公益拠点

## ●地域の核となる先導的な景観の形成

建築物などのデザインの質の向上、緑化の推進やオープンスペースの確保などに配慮し、地域の核となる先導的な景観の形成を図ります。

## ●地域に親しまれる場の整備

教育施設や駅などの公共・公益施設は、市民が利用しやすい、地域に親しまれる場としての景観の形成を図ります。



弘前駅舎



弘前市立観光館



弘前市庁舎



総合学習センター

## 工) 小路・坂道拠点

## ●小路・坂道の特徴を活かした景観の形成

城下町の風情の残る小路の線形やこじんまり感、坂道の特徴づける建物や街並みの見え方に配慮した景観の形成を図ります。



茂森町から新寺町方面にかけての坂道  
(通称：加藤坂)



かくみ小路

### (3)眺望景観

#### ①共通事項

- 弘前ならではの眺めに配慮した景観の保全・形成

岩木山を始めとした山並みや、最勝院五重塔などの弘前ならではの眺めに配慮した景観の保全・形成を図ります。

- 特定の視点場からの優れた眺望景観の確保

特に優れた眺望景観の保全・形成を図る必要がある場所については、市民の意向を踏まえ、適切な規制・誘導を図ります。

- 良好な眺望景観のための視点場づくり

見たいものが良く見えるように工夫するなど、視点場からの見え方に配慮した施設整備に努め、観光資源の魅力向上につながる良好な眺望景観の形成を図ります。



農作業と水田に映る岩木山



弘前城本丸からの岩木山

## ②個別事項

### ア) 岩木山の眺め

#### ●市街地と田園が一体となった眺望景観の形成

津軽の象徴である岩木山は、市内各所から眺めることができるため、前景となる市街地や田園と一体となった眺望景観の形成を図ります。

#### ●優れた眺望景観の確保

特に優れた岩木山の眺望を確保する必要がある場合は、特定の視点場からの眺めを阻害しないよう建築物や工作物等の高さなどの適切な規制・誘導を図ります。



市街地と田園が一体となった岩木山



城西大橋からの岩木山

### イ) 五重塔の眺め

#### ●歴史を実感できる眺望景観の形成

五重塔の眺望は、街なかで歴史を実感できる弘前ならではの眺めであるため、道路など公共空間からの眺めに配慮した眺望景観の形成を図ります。

#### ●優れた眺望景観の確保

特に優れた五重塔の眺望を確保する必要がある場合は、特定の視点場からの眺めを阻害しないよう建築物や工作物等の高さなどの適切な規制・誘導を図ります。



蓬萊橋からの最勝院五重塔

### ウ) 山並みの眺め

#### ●市街地や田園を取り囲む周囲の山並み景観の保全

市街地や田園を取り囲む山並み景観は、三方を山々に囲まれた弘前ならではの景観であるため、山並みの稜線を乱さないなど山並み景観の保全に努めます。



市街地を取り囲む山並み



水田の背景となる山並み

### エ) 市街地の眺め

#### ●山並みを背景とした田園と市街地の広がりへの配慮

丘陵地など高い場所から市街地を見下ろす眺めは、山地・田園・市街地が連なる弘前市の特徴を認識できる眺めであることから、背景となる山並みや、田園と一体となった市街地の広がりへの配慮した景観の形成を図ります。



市街地を見下ろす眺め（自衛隊駐屯地付近）



田園と市街地の広がりのある眺め